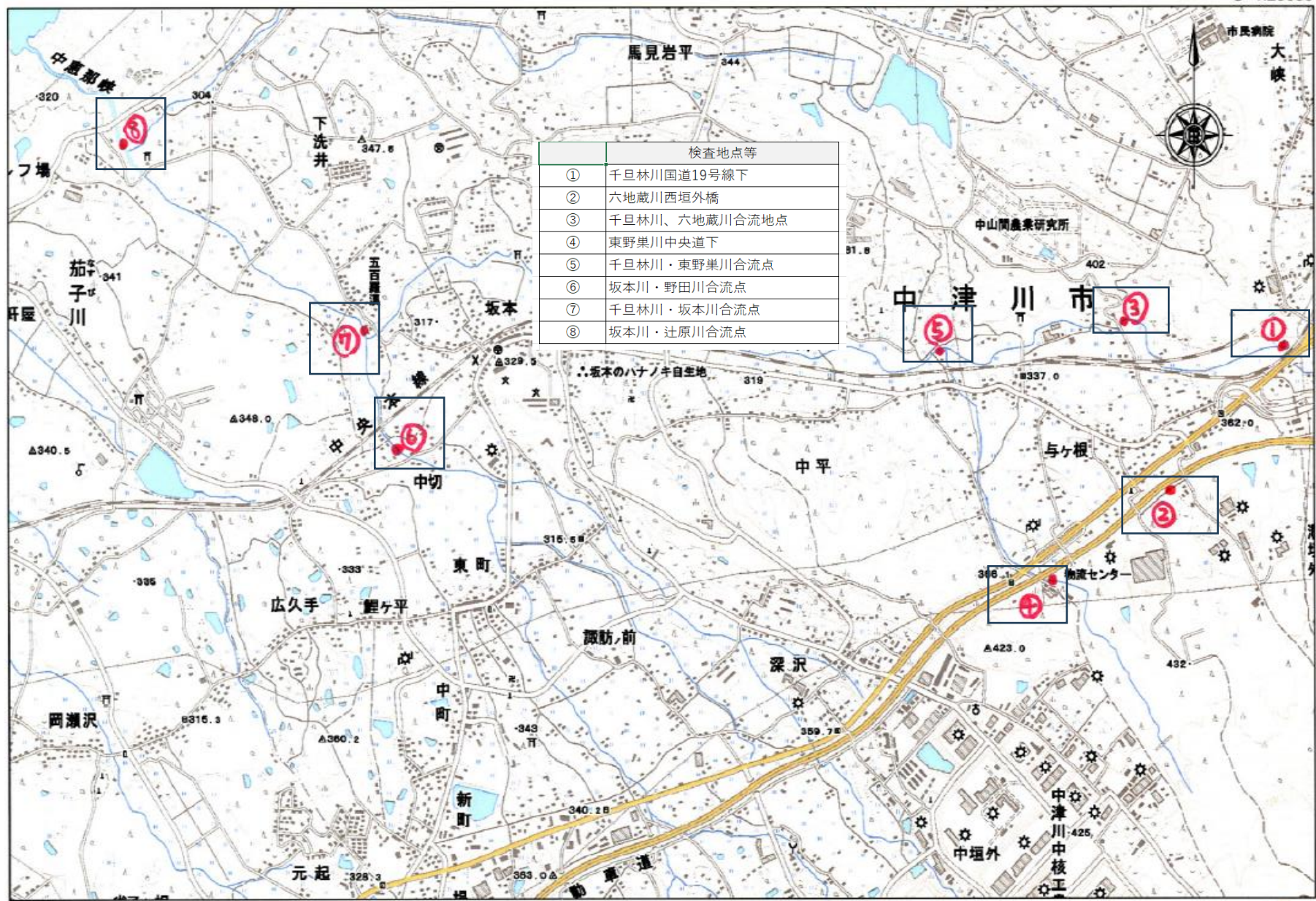


検査地点等



（１）千旦林川国道19号線下

（千旦林川）

分類	検査項目	単位	基準値等 (P：暫定)	採水年月日																				
				H30/2/10	H30/6/26	H30/10/10	H31/2/26	R1/7/3	R1/10/30	R2/2/4	R2/5/30	R2/10/18	R3/2/21	R3/7/31	R3/10/22	R4/2/26	R4/5/28	R4/10/23	R5/2/18	R6/5/18	R6/10/12	R7/3/22	R7/5/23	R7/10/17
水質項目基準	1 COD（化学的酸素消費量）	PPM		4.0	0.0	0.0	4.0	未調査	未調査	未調査	5.0	4.0	2.0	4.0	2.0	2.0	4.0	2.0	2.0	6.0	4.0	0.0	4.0	
	2 PO ₄ （リン酸）	PPM		0.1	0.1	0.2	0.2	未調査	未調査	未調査	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.02	0.02	0.05	0.05	0.05	
	3 pH値		5.8～8.6	6.6	7.0	7.2	7.2	未調査	未調査	未調査	7.1	7.0	6.7	6.9	6.9	6.9	未調査	未調査	6.4	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
水質管理目標設定	4 川底の見え方			6	6	10	6	6	6	6	6	6	10	6	6	6	10	10	2	6	6	6	10	6
	5 臭気			6	6	10	2	2	2	2	2	2	6	6	6	6	6	6	2	2	0	6	6	6
	6 川底の状況			6	2	2	2	6	6	2	2	2	6	6	6	6	6	2	2	6	6	6	6	6
	7 ゴミの量			6	6	6	2	10	10	2	6	6	6	6	6	2	6	6	2	6	2	2	10	6
	8 泡の量			10	10	6	6	10	10	2	6	10	10	6	6	6	10	6	10	6	10	6	10	6
	9 油の量			10	6	10	6	6	6	6	6	10	10	10	10	6	10	6	10	6	10	10	10	10
検水他査質の	10 電気伝導率	μS/cm		11.3	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	70.0	70.0	60.0	未調査	未調査	150.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
	水温	℃		9.6	20.7	21.6	10.3	未調査	未調査	未調査	19.0	17.0	15.7	24.1	24.1	4.6	16.0	16.0	6.7	15.0	18.0	9.0	19.0	20.0

- 1 COD（化学的酸素消費量）
水中にある物質（主に有機物）が酸化剤によって酸化されるときに消費される酸素量。「COD値が高い」ということは、水中の酸素（O₂）を消費してしまう物質がたくさん入っていることを示し生活排水や工場排水などによる汚染の可能性が高いつまり水が汚れていることになる。
COD値が高いと、水中の酸素（O₂）が足りないので魚や水生物が住めなくなってしまう。また、自然浄化作用も止まってしまう。

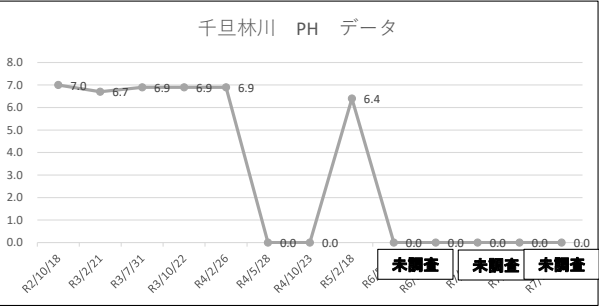
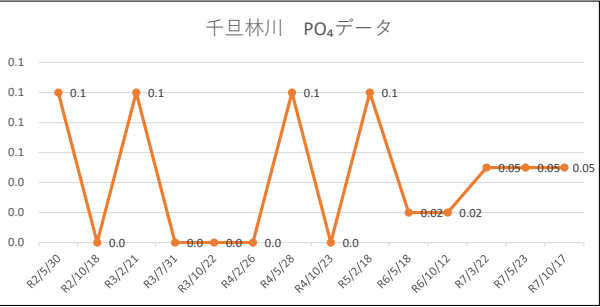
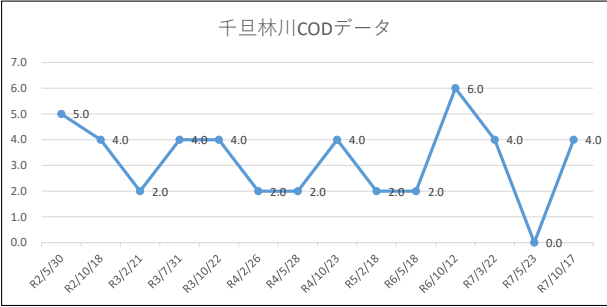
COD 値	0	0～2	2～5	5～10	10～以上
評 価	きれいな水	少し汚れあり	汚染がある	汚染が多い	汚れた水

- 2 PO₄（リン酸）
リン酸は、植物の生育に必要な要素で、生物の分解で供給されるが、この他に肥料や工場排水、生活排水にも多く含まれる、従って、PO₄（リン酸）から、水の汚れの程度が分かりPO₄が高いことは、生物の分解や生活排水などの流れ込みが多いことを示す。
植物の成長には重要な要素であるが、一般的に水中には微量しか存在しないものでPO₄が増加すると藻類の異常発生のもとになり、環境に大きな影響を与える。

PO ₄ 値	0.2	0.2～0.5	1～2	2～5	5～以上
評 価	きれいな水	汚染の可能性	汚染がある	汚染	汚染が多い

- 3 PH（水素イオン濃度）
PH値 7.0を中性、PH値が低いほど酸性、PH値が高いほどアルカリ性という。
PH値は水温に影響されることがあるが、その値が低い高いによって水溶性の物質や溶在イオンに影響を与える傾向がある。

※ 南箕輪村 水質検査のめやす参照



（２）六地藏川西垣外橋（六地藏川）

分類	検査項目	単位	基準値等 (P:暫定)	採水年月日																				
				H30/2/10	H30/6/26	H30/10/10	H31/2/26	R1/7/3	R1/10/30	R2/2/4	R2/5/30	R2/10/18	R3/2/21	R3/7/31	R3/10/22	R4/2/26	R4/5/28	R4/10/23	R4/2/18	R6/5/18	R6/10/12	R7/3/22	R7/5/23	R7/10/17
質基準項目	1 COD (化学的酸素消費量)	PPM		2.0	0.0	0.0	2.0	未調査	未調査	未調査	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	4.0	2.0	4.0	4.0	0.0	0.0	2.0
	2 PO ₄	PPM		0.2	0.1	0.0	0.1	未調査	未調査	未調査	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.02	0.05	0.05	0.05	0.05
	3 p H値		5.8～8.6	6.4	7.0	7.1	7.5	未調査	未調査	未調査	7.2	7.0	7.1	6.8	6.8	7.3	未調査	未調査	7.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
水質管理目標設定	4 川底の見え方			10	10	10	10	10	10	10	10	6	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	5 臭気			10	6	10	10	6	6	6	6	6	10	6	6	10	10	10	6	10	6	6	6	6
	6 川底の状況			10	6	10	6	6	6	6	6	6	10	6	6	6	6	10	6	6	6	6	6	6
	7 ゴミの量			10	10	10	2	6	6	6	6	6	10	6	6	10	6	6	10	6	6	10	6	10
	8 泡の量			10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	9 油の量			10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
検水他	10 電気伝導率	μ S / c m		32.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	70.0	70.0	0.0	未調査	未調査	110.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
査質	ー 水温	℃		5.7	17.8	18.8	9.0	未調査	未調査	未調査	14.0	14.0	11.0	23.8	23.8	2.3	13.5	未調査	5.0	未調査	16.0	5.0	17.0	18.0

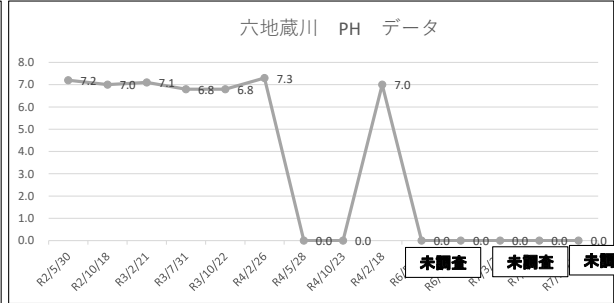
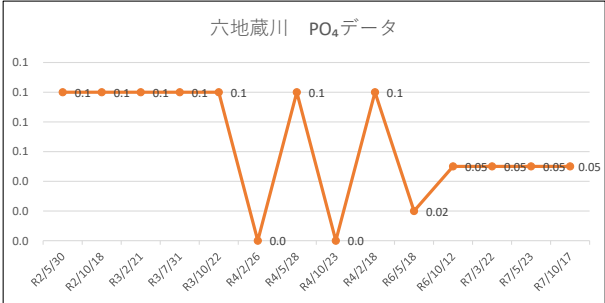
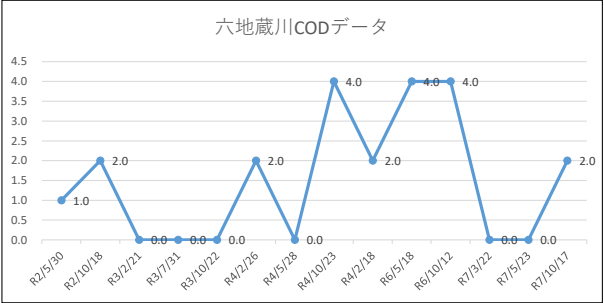
- 1 COD（化学的酸素消費量）
水中にある物質（主に有機物）が酸化剤によって酸化されるときに消費される酸素量。「COD値が高い」ということは、水中の酸素（O₂）を消費してしまう物質がたくさん入っていることを示し生活排水や工場排水などによる汚染の可能性が高いつまり水が汚れていることになる。
COD値が高いと、水中の酸素（O₂）が足りないので魚や水生物が住めなくなってしまう。また、自然浄化作用も止まってしまう。

COD 値	0	0～2	2～5	5～10	10～以上
評 価	きれいな水	少し汚れあり	汚染がある	汚染が多い	汚れた水

- 2 PO₄（リン酸）
リン酸は、植物の生育に必要な要素で、生物の分解で供給されるが、この他に肥料や工場排水、生活排水にも多く含まれる、従って、PO₄（リン酸）から、水の汚れの程度が分かりPO₄が高いことは、生物の分解や生活排水などの流れ込みが多いことを示す。
植物の成長には重要な要素であるが、一般的に水中には微量しか存在しないものでPO₄が増加すると藻類の異常発生のもとになり、環境に大きな影響を与える。

PO ₄ 値	0.2	0.2～0.5	1～2	2～5	5～以上
評 価	きれいな水	汚染の可能性	汚染がある	汚染	汚染が多い

- 3 PH（水素イオン濃度）
PH値 7.0を中性、PH値が低いほど酸性、PH値が高いほどアルカリ性という。
PH値は水温に影響されることがあるが、その値が低い高いによって水溶性の物質や溶在イオンに影響を与える傾向がある。



（３）千旦林川、六地藏川合流地点（千旦林川・六地藏川）

分類	検査項目	単位	基準値等 (P：暫定)	採水年月日																				
				H30/2/10	H30/6/26	H30/10/10	H31/2/26	R1/7/3	R1/10/30	R2/2/4	R2/5/30	R2/10/18	R3/2/21	R3/7/31	R3/10/22	R4/2/26	R4/5/28	R4/10/23	R4/2/18	R6/5/18	R6/10/12	R7/3/22	R7/5/23	R7/10/17
質基準項目	1 COD（化学的酸素消費量）	PPM		6.0	2.0	6.0	2.0	未調査	未調査	未調査	2.0	2.0	0.0	5.0	5.0	2.0	2.0	0.0	0.0	4.0	6.0	4.0	2.0	2.0
	2 PO ₄	PPM		0.1	0.1	6.5	0.2	未調査	未調査	未調査	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.02	0.1	0.05	0.10	0.10	
	3 p H値		5.8～8.6	6.0	6.8	6.8	7.0	未調査	未調査	未調査	7.0	6.5	6.5	6.9	6.9	7.0	未調査	未調査	7.5	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
水質管理目標設定	4 川底の見え方			6	6	6	6	10	10	6	10	10	10	10	10	10	10	6	10	6	10	6	10	
	5 臭気			6	6	10	6	6	6	6	10	10	6	6	6	10	6	10	6	6	6	6	8	
	6 川底の状況			6	2	2	2	2	2	6	6	10	6	10	10	6	10	6	2	2	2	2	10	
	7 ゴミの量			6	6	6	6	2	2	6	6	10	6	6	6	10	10	10	6	10	6	6	10	
	8 泡の量			10	6	10	6	10	10	6	6	10	10	10	10	10	10	10	6	10	6	6	10	
	9 油の量			6	6	10	6	10	10	6	6	10	10	10	10	10	10	10	10	10	6	6	10	
検水他	10 電気伝導率	μ S / c m		114.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	60.0	60.0	100.0	未調査	未調査	120.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	
水質の	－ 水温	℃		7.5	20.6	19.7	11.0	未調査	未調査	未調査	19.0	17.0	10.0	24.5	24.5	7.5	16.0	未調査	7.5	15.0	17.0	9.0	20.0	20.0

1 COD（化学的酸素消費量）

水中にある物質（主に有機物）が酸化剤によって酸化されるときに消費される酸素量。「COD値が高い」ということは、水中の酸素（O₂）を消費してしまう物質がたくさん入っていることを示し生活排水や工場排水などによる汚染の可能性が高いつまり水が汚れていることになる。
COD値が高いと、水中の酸素（O₂）が足りないので魚や水生生物が住めなくなってしまう。また、自然浄化作用も止まってしまう。

COD 値	0	0～2	2～5	5～10	10～以上
評 価	きれいな水	少し汚れあり	汚染がある	汚染が多い	汚れた水

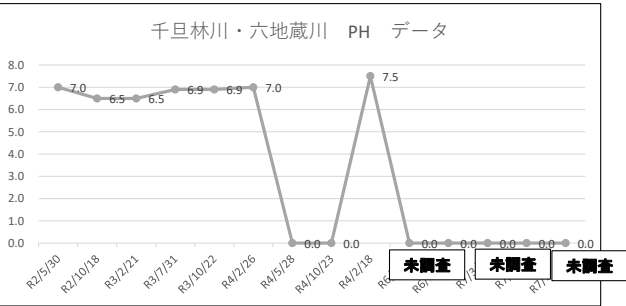
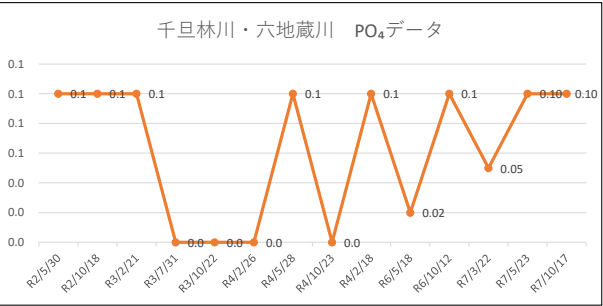
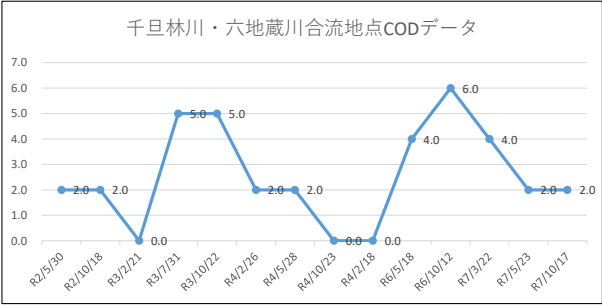
2 PO₄（リン酸）

リン酸は、植物の生育に必要な要素で、生物の分解で供給されるが、この他に肥料や工場排水、生活排水にも多く含まれる、従って、PO₄（リン酸）から、水の汚れの程度が分かりPO₄が高いことは、生物の分解や生活排水などの流れ込みが多いことを示す。
植物の成長には重要な要素であるが、一般的に水中には微量しか存在しないものでPO₄が増加すると藻類の異常発生のもとになり、環境に大きな影響を与える。

PO ₄ 値	0.2	0.2～0.5	1～2	2～5	5～以上
評 価	きれいな水	汚染の可能性	汚染がある	汚染	汚染が多い

3 PH（水素イオン濃度）

PH値 7.0を中性、PH値が低いほど酸性、PH値が高いほどアルカリ性という。
PH値は水温に影響されることがあるが、その値が低い高いによって水溶性の物質や溶在イオンに影響を与える傾向がある。



（４）東野巣川中央道下（東野巣川）

分類	検査項目	単位	基準値等 (P:暫定)	採水年月日																				
				H30/2/10	H30/6/26	H30/10/10	H31/2/26	R1/7/3	R1/10/30	R2/2/4	R2/5/30	R2/10/18	R3/2/21	R3/7/31	R3/10/22	R4/2/26	R4/5/28	R4/10/23	R4/2/18	R6/5/18	R6/10/12	R7/3/22	R7/5/23	R7/10/17
質基準項目	1 COD (化学的酸素消費量)	PPM		0.0	2.0	6.0	2.0	未調査	未調査	未調査	1.0	1.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0	0.0	0.0	2.0
	2 PO ₄	PPM		0.1	0.1	0.5	0.1	未調査	未調査	未調査	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.02	0.05	0.05	0.10	0.10
	3 p H値		5.8～8.6	6.1	7.2	7.2	7.1	未調査	未調査	未調査	6.8	6.9	7.0	6.7	6.7	6.6	未調査	未調査	6.3	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
水質管理目標設定	4 川底の見え方			10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	2	2	10	10	10	10	10	10	10	10	6
	5 臭気			10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	6	6	10	10	10	6	10	6	6	6	6
	6 川底の状況			10	6	10	6	10	10	6	10	10	10	6	6	10	10	10	10	6	10	10	6	6
	7 ゴミの量			10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	6	6	10	6	10	6	6
	8 泡の量			10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	9 油の量			10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
検水他	10 電気伝導率	μ S / c m		32.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	10.0	10.0	0.0	未調査	未調査	120.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
水質の	ー 水温	℃		4.8	17.4	18.2	8.4	未調査	未調査	未調査	16.1	14.0	10.0	21.5	21.5	2.4	13.0	未調査	4.6	未調査	18.0	6.0	19.0	20.0

1 COD（化学的酸素消費量）

水中にある物質（主に有機物）が酸化剤によって酸化されるときに消費される酸素量。「COD値が高い」ということは、水中の酸素（O₂）を消費してしまう物質がたくさん入っていることを示し生活排水や工場排水などによる汚染の可能性が高いつまり水が汚れていることになる。
COD値が高いと、水中の酸素（O₂）が足りないので魚や水生物が住めなくなってしまう。また、自然浄化作用も止まってしまう。

COD 値	0	0～2	2～5	5～10	10～以上
評 価	きれいな水	少し汚れあり	汚染がある	汚染が多い	汚れた水

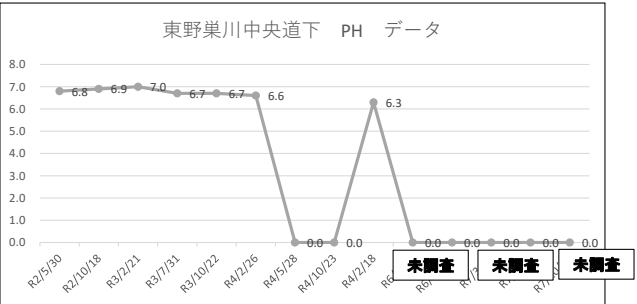
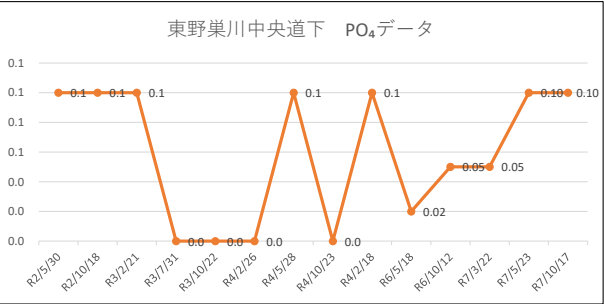
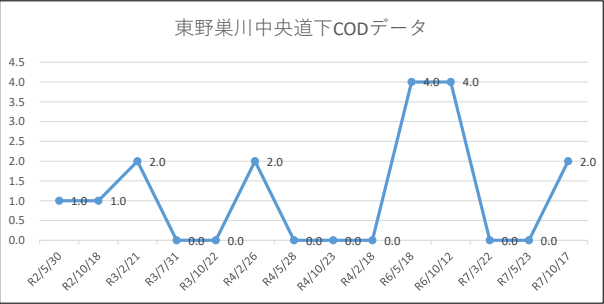
2 PO₄（リン酸）

リン酸は、植物の生育に必要な要素で、生物の分解で供給されるが、この他に肥料や工場排水、生活排水にも多く含まれる、従って、PO₄（リン酸）から、水の汚れの程度が分かりPO₄が高いことは、生物の分解や生活排水などの流れ込みが多いことを示す。
植物の成長には重要な要素であるが、一般的に水中には微量しか存在しないものでPO₄が増加すると藻類の異常発生のもとになり、環境に大きな影響を与える。

PO ₄ 値	0.2	0.2～0.5	1～2	2～5	5～以上
評 価	きれいな水	汚染の可能性	汚染がある	汚染	汚染が多い

3 PH（水素イオン濃度）

PH値 7.0を中性、PH値が低いほど酸性、PH値が高いほどアルカリ性という。
PH値は水温に影響されることがあるが、その値が低い高いによって水溶性の物質や溶在イオンに影響を与える傾向がある。



（５）千旦林川・東野巣川合流点（千旦林川・東野巣川）

分類		検査項目	単位	基準値等 (P：暫定)	採水年月日																				
					H30/2/10	H30/6/26	H30/10/10	H31/2/26	R1/7/3	R1/10/30	R2/2/4	R2/5/30	R2/10/18	R3/2/21	R3/7/31	R3/10/22	R4/2/26	R4/5/28	R4/10/23	R4/2/18	R6/5/18	R6/10/12	R7/3/22	R7/5/23	R7/10/17
質基準項目	1	COD（化学的酸素消費量）	PPM		6.0	2.0	6.0	2.0	未調査	未調査	未調査	4.0	2.0	2.0	4.0	4.0	2.0	未調査	4.0	2.0	4.0	8.0	4.0	2.0	4.0
	2	PO ₄	PPM		0.5	0.1	0.5	0.2	未調査	未調査	未調査	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.05	0.1	0.05	0.05	0.05
	3	pH値		5.8～8.6	6.7	7.2	6.8	7.2	未調査	未調査	未調査	7.2	7.3	6.2	7.2	7.2	7.3	未調査	未調査	6.7	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
水質管理目標設定	4	川底の見え方			2	6	6	6	6	6	10	10	10	10	2	2	6	10	6	6	2	6	6	6	6
	5	臭気			6	6	6	6	6	6	10	6	10	10	6	6	6	6	6	6	2	10	6	6	6
	6	川底の状況			2	2	2	6	6	6	6	6	10	6	6	6	6	6	6	6	2	6	2	6	6
	7	ゴミの量			6	6	6	10	6	6	6	6	10	6	6	6	2	6	10	2	6	10	6	6	10
	8	泡の量			6	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	6	10	10	10	6	10	6	6	6
	9	油の量			10	10	6	10	10	10	10	6	10	10	10	10	10	6	6	10	6	10	6	6	10
検水他 査質の	10	電気伝導率	μS/cm		85.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	50.0	50.0	80.0	未調査	未調査	70.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
	-	水温	℃		7.7	21.8	19.7	11.4	未調査	未調査	未調査	20.0	17.0	12.2	24.8	24.8	7.5	16.0	未調査	7.7	19.0	18.0	10.0	19.0	20.0

1 COD（化学的酸素消費量）

水中にある物質（主に有機物）が酸化剤によって酸化されるときに消費される酸素量。「COD値が高い」ということは、水中の酸素（O₂）を消費してしまう物質がたくさん入っていることを示し生活排水や工場排水などによる汚染の可能性が高いつまり水が汚れていることになる。
COD値が高いと、水中の酸素（O₂）が足りないいで魚や水生物が住めなくなってしまう。また、自然浄化作用も止まってしまう。

COD 値	0	0～2	2～5	5～10	10～以上
評 価	きれいな水	少し汚れあり	汚染がある	汚染が多い	汚れた水

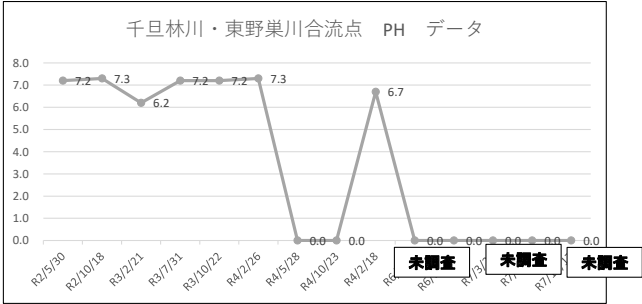
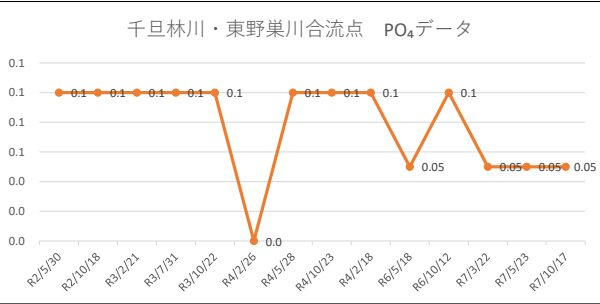
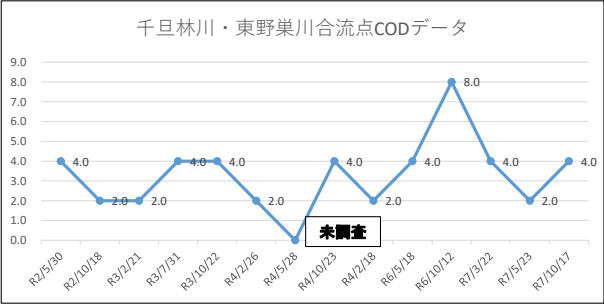
2 PO₄（リン酸）

リン酸は、植物の生育に必要な要素で、生物の分解で供給されるが、この他に肥料や工場排水、生活排水にも多く含まれる、従って、PO₄（リン酸）から、水の汚れの程度が分かりPO₄が高いことは、生物の分解や生活排水などの流れ込みが多いことを示す。
植物の成長には重要な要素であるが、一般的に水中には微量しか存在しないものでPO₄が増加すると藻類の異常発生のもとになり、環境に大きな影響を与える。

PO ₄ 値	0.2	0.2～0.5	1～2	2～5	5～以上
評 価	きれいな水	汚染の可能性	汚染がある	汚染	汚染が多い

3 PH（水素イオン濃度）

PH値 7.0を中性、PH値が低いほど酸性、PH値が高いほどアルカリ性という。
PH値は水温に影響されることがあるが、その値が低い高いによって水溶性の物質や溶在イオンに影響を与える傾向がある。



（６）坂本川・野田川合流点（坂本川・野田川）

分類	検査項目	単位	基準値等 (P：暫定)	採水年月日																				
				H30/2/10	H30/6/26	H30/10/10	H31/2/26	R1/7/3	R1/10/30	R2/2/4	R2/5/30	R2/10/18	R3/2/21	R3/7/31	R3/10/22	R4/2/26	R4/5/28	R4/10/23	R4/2/18	R6/5/18	R6/10/12	R7/3/22	R7/5/23	R7/10/17
質基準項目	1 COD（化学的酸素消費量）	PPM		2.0	6.0	6.0	0.0	未調査	未調査	未調査	4.0	3.0	3.0	2.0	2.0	2.0	4.0	4.0	2.0	未調査	4.0	4.0	2.0	4.0
	2 PO ₄	PPM		0.1	0.1	0.1	0.2	未調査	未調査	未調査	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.9	未調査	0.05	0.05	0.10	0.05
	3 p H値		5.8～8.6	7.0	8.1	8.3	8.4	未調査	未調査	未調査	8.8	7.5	7.5	7.4	7.4	7.7	未調査	未調査	7.1	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
水質管理目標設定	4 川底の見え方			6	未調査	2	6	6	6	6	10	6	6	6	6	6	2	6	6	未調査	6	6	6	6
	5 臭気			6		6	6	6	6	6	6	2	6	6	2	2	6	10	未調査	2	2	6	6	
	6 川底の状況			2		2	2	6	2	2	2	6	2	6	2	2	6	6	未調査	6	2	6	6	
	7 ゴミの量			2		2	2	6	0	6	6	6	6	6	2	2	6	10	未調査	6	6	6	6	
	8 泡の量			6		6	2	10	10	2	6	6	6	10	10	6	2	10	10	未調査	10	2	6	6
	9 油の量			2		6	6	10	10	2	6	6	6	6	6	6	6	10	10	未調査	10	6	6	10
検水他	10 電気伝導率	μ S/ c m		89.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	60.0	60.0	80.0	未調査	未調査	80.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
水質の	－ 水温	℃		9.6	24.7	27.3	15.4	未調査	未調査	未調査	24.0	18.0	12.0	28.1	28.1	8.0	18.0	未調査	7.6	未調査	20.0	12.0	23.0	22.5

1 COD（化学的酸素消費量）

水中にある物質（主に有機物）が酸化剤によって酸化されるときに消費される酸素量。「COD値が高い」ということは、水中の酸素（O₂）を消費してしまう物質がたくさん入っていることを示し生活排水や工場排水などによる汚染の可能性が高いつまり水が汚れていることになる。
COD値が高いと、水中の酸素（O₂）が足りないので魚や水生物が住めなくなってしまう。また、自然浄化作用も止まってしまう。

COD 値	0	0～2	2～5	5～10	10～以上
評 価	きれいな水	少し汚れあり	汚染がある	汚染が多い	汚れた水

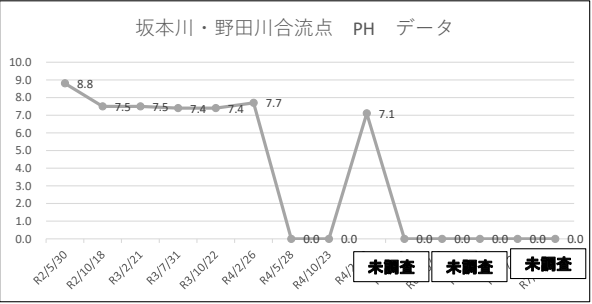
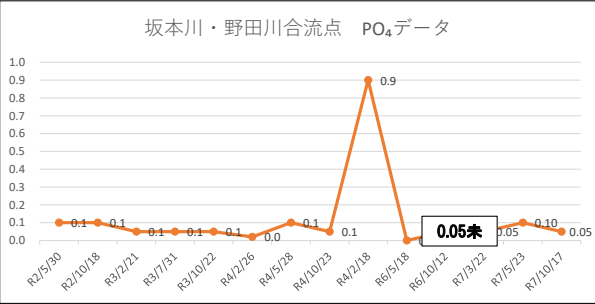
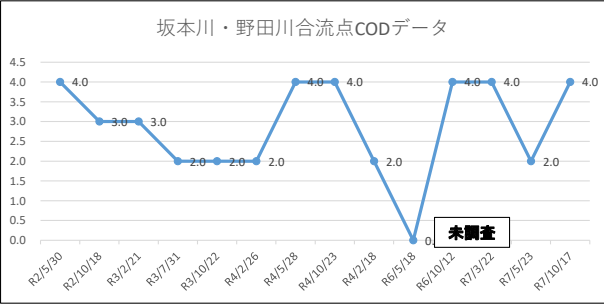
2 PO₄（リン酸）

リン酸は、植物の生育に必要な要素で、生物の分解で供給されるが、この他に肥料や工場排水、生活排水にも多く含まれる、従って、PO₄（リン酸）から、水の汚れの程度が分かりPO₄が高いことは、生物の分解や生活排水などの流れ込みが多いことを示す。
植物の成長には重要な要素であるが、一般的に水中には微量しか存在しないものでPO₄が増加すると藻類の異常発生のもとになり、環境に大きな影響を与える。

PO ₄ 値	0.2	0.2～0.5	1～2	2～5	5～以上
評 価	きれいな水	汚染の可能性	汚染がある	汚染	汚染が多い

3 PH（水素イオン濃度）

PH値 7.0を中性、PH値が低いほど酸性、PH値が高いほどアルカリ性という。
PH値は水温に影響されることがあるが、その値が低い高いによって水溶性の物質や溶在イオンに影響を与える傾向がある。



（７）千旦林川・坂本川合流点

分類	検査項目	単位	基準値等 (P：暫定)	採水年月日																				
				H30/2/10	H30/6/26	H30/10/10	H31/2/26	R1/7/3	R1/10/30	R2/2/4	R2/5/30	R2/10/18	R3/2/21	R3/7/31	R3/10/22	R4/2/26	R4/5/28	R4/10/23	R4/2/18	R6/5/18	R6/10/12	R7/3/22	R7/5/23	R7/10/17
質基準項目	1 COD（化学的酸素消費量）	PPM		2.0	6.0	6.0	2.0	未調査	未調査	未調査	2.0	3.0	2.0	4.0	4.0	2.0	4.0	4.0	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	4.0
	2 PO ₄	PPM		0.1	0.1	0.1	0.2	未調査	未調査	未調査	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0.1	0.05	0.05	0.05	0.10	0.05
	3 pH値		5.8～8.6	7.0	7.4	7.4	7.7	未調査	未調査	未調査	8.5	7.3	7.5	7.6	7.6	7.6	未調査	未調査	7.2	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
水質管理目標設定	4 川底の見え方			6	6	10	6	6	6	10	6	6	10	2	2	6	6	6	6	2	6	6	2	6
	5 臭気			6	6	10	6	10	10	6	6	6	6	6	6	6	6	6	2	6	6	2	6	
	6 川底の状況			6	6	10	2	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	2	6	2	2	2	
	7 ゴミの量			6	6	10	2	10	10	6	6	6	6	6	6	6	6	10	6	10	6	6	10	
	8 泡の量			10	6	10	6	10	10	10	6	10	10	6	6	10	6	6	6	6	10	6	2	6
	9 油の量			6	10	10	6	6	6	6	10	10	10	10	10	10	6	6	10	6	10	6	6	10
検水他	10 電気伝導率	μ S / c m		90.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	70.0	70.0	80.0	未調査	未調査	80.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
査質の	－ 水温	℃		9.3	24.5	20.8	11.5	未調査	未調査	未調査	25.0	18.0	11.7	28.6	28.6	7.4	17.0	未調査	7.5	未調査	20.0	10.0	23.0	22.0

1 COD（化学的酸素消費量）

水中にある物質（主に有機物）が酸化剤によって酸化されるときに消費される酸素量。「COD値が高い」ということは、水中の酸素（O₂）を消費してしまう物質がたくさん入っていることを示し生活排水や工場排水などによる汚染の可能性が高いつまり水が汚れていることになる。
COD値が高いと、水中の酸素（O₂）が足りないので魚や水生物が住めなくなってしまう。また、自然浄化作用も止まってしまう。

COD 値	0	0～2	2～5	5～10	10～以上
評 価	きれいな水	少し汚れあり	汚染がある	汚染が多い	汚れた水

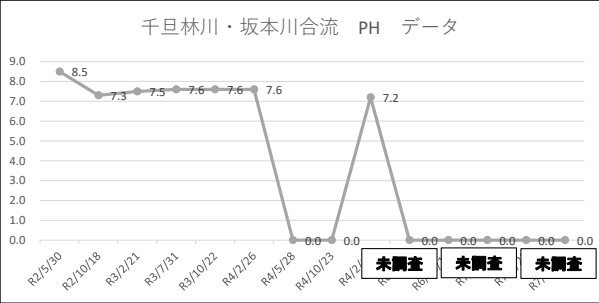
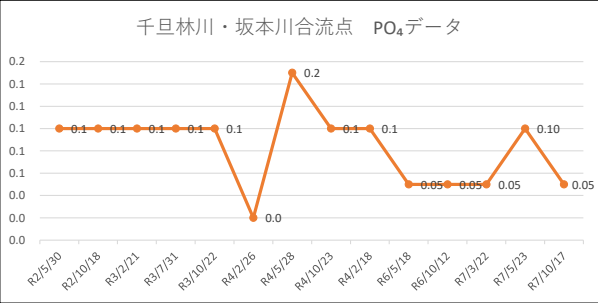
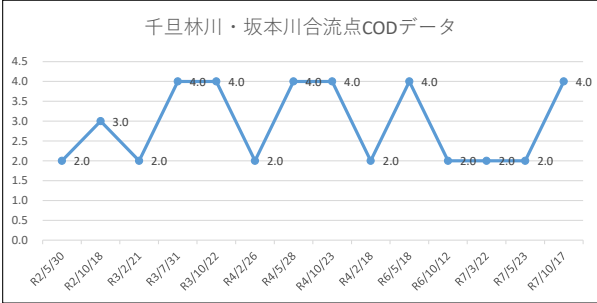
2 PO₄（リン酸）

リン酸は、植物の生育に必要な要素で、生物の分解で供給されるが、この他に肥料や工場排水、生活排水にも多く含まれる、従って、PO₄（リン酸）から、水の汚れの程度が分かりPO₄が高いことは、生物の分解や生活排水などの流れ込みが多いことを示す。
植物の成長には重要な要素であるが、一般的に水中には微量しか存在しないものでPO₄が増加すると藻類の異常発生のもとになり、環境に大きな影響を与える。

PO ₄ 値	0.2	0.2～0.5	1～2	2～5	5～以上
評 価	きれいな水	汚染の可能性	汚染がある	汚染	汚染が多い

3 PH（水素イオン濃度）

PH値 7.0を中性、PH値が低いほど酸性、PH値が高いほどアルカリ性という。
PH値は水温に影響されることがあるが、その値が低い高いによって水溶性の物質や溶在イオンに影響を与える傾向がある。



（８）坂本川・辻原川合流点（坂本川・辻原川）

分類		検査項目	単位	基準値等 (P：暫定)	採水年月日																				
					H30/2/10	H30/6/26	H30/10/10	H31/2/26	R1/7/3	R1/10/30	R2/2/4	R2/5/30	R2/10/18	R3/2/21	R3/7/31	R3/10/22	R4/2/26	R4/5/28	R4/10/23	R4/2/18	R6/5/18	R6/10/12	R7/3/22	R7/5/23	R7/10/17
質 基 準 項	1	COD（化学的酸素消費量）	PPM		5.0	6.0	8.0	4.0	未調査	未調査	未調査	2.0	3.0	2.0	4.0	4.0	2.0	6.0	4.0	4.0	4.0	4.0	2.0	4.0	
	2	PO ₄	PPM		0.1	0.1	0.1	0.2	未調査	未調査	未調査	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.05	0.05	0.05	0.10	0.20
	3	p H値		5.8～8.6	7.0	8.1	7.7	7.6	未調査	未調査	未調査	8.4	7.1	7.1	7.6	7.6	7.1	未調査	未調査	6.9	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
水 質 管 理 目 標 設 定	4	川底の見え方			6	2	2	2	2	2	6	2	6	10	2	2	6	6	6	0	2	6	6	2	2
	5	臭気			6	0	6	2	2	2	2	6	6	10	6	6	6	6	6	6	2	0	6	2	2
	6	川底の状況			6	0	2	2	2	2	6	2	6	6	2	2	6	6	6	2	2	6	2	2	2
	7	ゴミの量			2	6	2	6	10	10	6	6	2	6	2	2	2	6	6	2	2	10	2	2	6
	8	泡の量			6	0	6	6	2	2	10	6	6	10	6	6	6	6	6	6	2	6	2	2	2
	9	油の量			6	6	2	6	10	10	10	6	6	10	10	10	10	6	10	10	6	6	6	2	10
検水他 査質の	10	電気伝導率	μS/cm		90.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査	70.0	70.0	80.0	未調査	未調査	90.0	未調査	未調査	未調査	未調査	未調査
	ー	水温	℃		7.5	24.0	22.0	10.2	未調査	未調査	未調査	24.0	18.0	11.5	29.4	29.4	7.5	18.0	未調査	8.1	未調査	20.0	10.0	21.0	22.0

1 COD（化学的酸素消費量）

水中にある物質（主に有機物）が酸化剤によって酸化されるときに消費される酸素量。「COD値が高い」ということは、水中の酸素（O₂）を消費してしまう物質がたくさん入っていることを示し生活排水や工場排水などによる汚染の可能性が高いつまり水が汚れていることになる。
COD値が高いと、水中の酸素（O₂）が足りないので魚や水生物が住めなくなってしまう。また、自然浄化作用も止まってしまう。

COD 値	0	0～2	2～5	5～10	10～以上
評 価	きれいな水	少し汚れあり	汚染がある	汚染が多い	汚れた水

2 PO₄（リン酸）

リン酸は、植物の生育に必要な要素で、生物の分解で供給されるが、この他に肥料や工場排水、生活排水にも多く含まれる、従って、PO₄（リン酸）から、水の汚れの程度が分かりPO₄が高いことは、生物の分解や生活排水などの流れ込みが多いことを示す。
植物の成長には重要な要素であるが、一般的に水中には微量しか存在しないものでPO₄が増加すると藻類の異常発生のもとになり、環境に大きな影響を与える。

PO ₄ 値	0.2	0.2～0.5	1～2	2～5	5～以上
評 価	きれいな水	汚染の可能性	汚染がある	汚染	汚染が多い

3 PH（水素イオン濃度）

PH値 7.0を中性、PH値が低いほど酸性、PH値が高いほどアルカリ性という。
PH値は水温に影響されることがあるが、その値が低い高いによって水溶性の物質や溶在イオンに影響を与える傾向がある。

